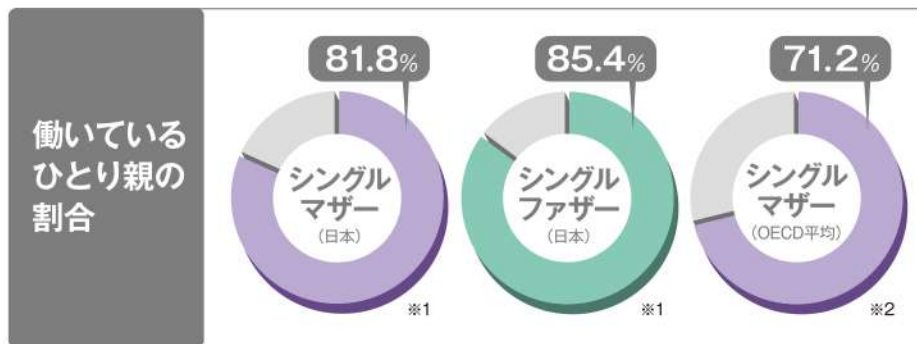


シングルマザー

シングル
マザーって
どう大変なの?

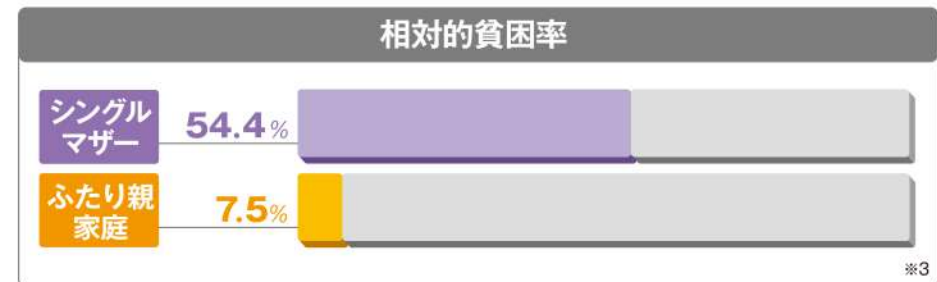
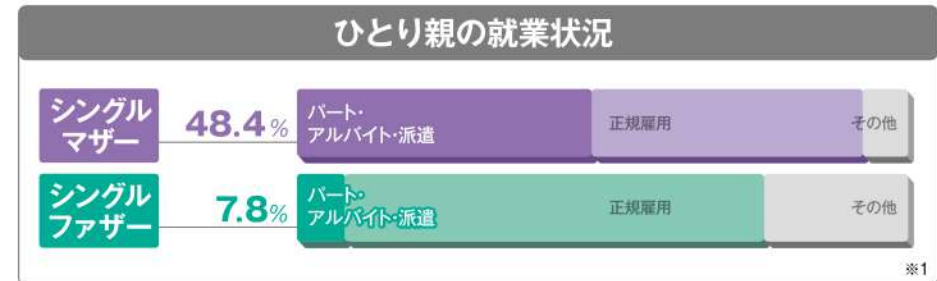
ひとり親世帯は全国で約142万世帯、そのうち87%がシングルマザー世帯です。^{※1} シングルマザーは仕事と家庭の責任を主に一人で担っています。

日本のシングルマザーの就業率はシングルファザーとあまり違いはありません。海外と比べても日本の**シングルマザーの就業率は高い**ことがわかります。



多くのシングルマザーが働いていますが、収入はシングルファザーと大きな差があります。**シングルマザーの平均年間就労収入は約200万円**で、**シングルファザーの半分程度**です。

平均的な世帯所得の半分未満の所得であることを「**相対的貧困**」(備考参照)といいます。**シングルマザー世帯の半数以上が相対的貧困にある**という調査結果があります。



暮らしが苦しいと感じているシングルマザーは多く、32%が過去1年間に必要な食料が買えない経験をしています。^{※3}

厳しい暮らしの状況は、子どもの生活や教育にも影響します。行政や民間でシングルマザーへの支援は進められていますが、充分とはいえません。シングルマザー世帯の親子が安心して暮らせる支援が求められます。

- 出典
- ※1 「平成28年度 全国ひとり親世帯等調査」(厚生労働省)
 - ※2 「OECD Family database」(OECD) 2019年の数値
 - ※3 「令和3年 子供の生活状況調査の分析 報告書」(内閣府)

備考 「相対的貧困」: 世帯の所得が等価可処分所得の中央値の半分に満たない状態